



▲スタッフの安全確認のもとスタート地点に立つ子どもたち

## 泳いで走る競技が初開催 第1回熊本甲佐アクアスロン大会

8月27日（日）熊本甲佐総合運動公園で第1回熊本甲佐アクアスロン大会が開催されました。アクアスロンとは、スイムとランを合わせた複合競技。同大会はNPO法人熊本県トライアスロン連合が川に親しむ機会を作ることを目的に主催。小学生1～2年生の部から高校生以上の部までの5つの部門で実施され、約130人が競技に参加しました。



▲各小学校の代表者によるリレーで競う子どもたち

## 児童たちが自分の記録に挑戦 第41回甲佐町学童陸上記録会

9月20日（水）甲佐小学校で第41回甲佐町学童陸上記録会が開催されました。同記録会は町内の児童の競技力向上を目指し、自己の記録に挑戦や友達の技術を参考にする機会および児童間の交流の機会とする目的で町教育委員会と熊本県小学校体育連盟が共催。小学校5・6年生が100m、800m、4×100mリレーに出場し、自分の記録に挑戦しました。



▲桃園副社長に感謝状を手渡す奥名町長

## 町への寄附企業に感謝状 企業版ふるさと納税制度

8月28日（月）町本庁舎で本町へ寄附いただいた飯塚電機工業株式会社（松尾修一代表取締役社長）に感謝状が贈られました。今回、同社からいただいた寄附金は、安定した「しごと」を創出する基盤づくりや関係人口の創出と定住促進などを基本目標とする「甲佐町まち・ひと・しごと創生推進計画」に基づく事業のために活用します。



▲（左から）美里町の上田議長、上田町長、本町の奥名町長、宮本議長

## 本町から美里町へ水の供給 両町の「浄水の分水に関する協定書」「協議書」調印式

8月28日（月）町本庁舎で本町と美里町が「浄水の分水に関する協定書」と「分水に関する協議書」を締結しました。水源が乏しく、水の確保が課題であった美里町の中央北地域。本町から同地域への水の供給開始は令和11年を予定しています。今回の協定書と協議書は、令和3年に締結した両町の包括連携協定に基づき結ばれました。



▲優勝旗を手に笑顔の和田選手

## 和田選手が九州大会で優勝 第41回九州少年柔道大会

7月1日（土）・2日（日）長崎県で開催された第41回九州少年柔道大会に和田希夢琉選手（龍野小4年・浅井区）が出場しました。和田選手は団体戦で県代表として参加し優勝。個人戦は、重量級で準優勝しました。和田選手は「団体戦は、大将戦までもつれこみましたが、勝ててよかったです。個人戦は決勝で負けましたが、必ずリベンジします」と話しました。



▲九州大会に出場した田上選手

## 田上選手が九州大会で躍動 第38回全九州バレーボール優勝大会

8月25日（金）～27日（日）長崎県で第38回全九州バレーボール優勝大会に田上夏都選手（甲佐小5年・有安区）が豊野クローバース（宇城市）のセッターとして出場し、チームのベスト8に貢献しました。田上選手は「今大会はベスト8で終わってしまい悔しいです。来年は、全国大会に出場するために練習を頑張りたいです」と話しました。



▲子どもたちの安全のために交通整理を行う交通指導員たち

## 地域の交通安全を見守る 秋の全国交通安全運動

9月21日（木）から9月30日（土）までの10日間、秋の全国交通安全運動が行われました。同運動は、交通事故防止の徹底を図ることを目的に御船署管内の4町が合同で開催。本町では、甲佐町交通安全協会と交通指導員10人が町内各地の交差点で、登校する児童らが安全に通学路を通行できるよう交通整理や声掛けを実施しました。



▲世界大会でメダルを獲得した赤星さみ子選手

## 赤星選手が世界大会で優勝 世界マスターズ水泳選手権2023

8月5日（土）～11日（金）福岡県で開催された世界マスターズ水泳選手権2023に赤星さみ子選手（上豊内区）が出場し、200m自由形で優勝するなど70歳～74歳までの部の4種目でメダルを獲得しました。赤星選手は「メダルが4個も獲得できたことは思いがけない成績でした。今後も年齢と相談しながら次の大会に挑戦したいです」と話しました。